

関節内治療

PRP-FD療法

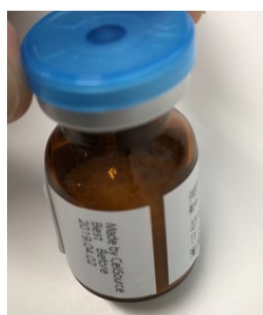
PRP-FDとは、ご自身の持つ血小板の成長因子を使って、治りにくい組織の治療を促す治療法です。ヒトの細胞組織が損傷した場合、血小板が放出する成長因子により、組織の修復が行われます。PRP-FDとは、ご自身の血液から作成したPRP（多血小板血漿）を活性化し、さらに濃縮したものを無細胞加工した後、フリーズドライしたもので、このPRP由来の成長因子を用いて患者様に本来備わっている自己治癒力を高めていくことが、PRP-FD治療の目的となります。特に変形性膝関節症に対しては、保存療法と、人工膝関節置換術の間を埋める治療として、近年大いに期待されています。

PRP-FD治療

血液から成長因子を抽出します。



成長因子はフリーズドライ加工されパウダー状になっています。



パウダーを溶解し、患部に注入します。



このような方は、治療を受けていただけません

血液採取を行い、感染症検査（HIV・HBD・HCV・梅毒・HTLV-1）で陽性反応が出た方は、治療を受けていただくことはできません。その場合、血液検査費用のみご負担いただきますのであらかじめご了承ください。

PRP-FD注射	165,000円（税込）
血液検査（感染症検査にて陽性の場合）	15,000円（税込）